

つながる安心と育ち～みえ不登校支援ネットワーク設立記念フォーラム～
2010年11月13日開催
アンケート結果

フォーラム参加者	101
アンケート回収	64
アンケート回収率	63.4%

1 本日のフォーラムについて、どのようにしてお知りになりましたか？（複数回答あり）

チラシ	22
ポスター	3
ダイレクトメール	9
ホームページ	2
新聞	14
その他	19
計	69

2 どのようなお立場で参加されましたか？（複数回答あり）

保護者・家族	23	
適応指導教室	7	
教員	6	高校2、中学2、小学1、不明1
医療関係	4	精神科医1、小児科医2、看護婦1
行政関係	4	市役所3、不明1
教育委員会	3	市教委1、他県の教委1、不明1
議員	3	県議員1、市議員2
臨床心理士	2	
相談機関	2	
学生	2	
スクールカウンセラー	1	
特支教コーディネーター	1	
個人	1	
保健士	1	
大学教授	1	
支援団体	1	
精神保健福祉士	1	
無回答	2	
計	65	

3 本日のフォーラムについて、どのようにお感じになりましたか？

よかった	51
ふつう	10
よくなかった	1
無回答	2
計	64

4 本日のフォーラムについて、何かご感想があればご記入ください。(抜粋・簡略)

- ・第1部で当事者の声が聞けてよかった。
- ・すばらしい取り組みに感謝します。
- ・三重シューレが安心できる場であることが分かった。
- ・一人一人の状況に合わせて支援することが必要だと思った。
- ・いろいろな質の違う選択肢ができてうれしい。
- ・関係機関が整理されて分かりやすい。
- ・生の声・現実を知ることができてよかった。
- ・第2部でそれぞれの立場からの話が聞けて、とても勉強になった。
- ・第1部の講師の話に勇気付けられた。
- ・安心できる場所づくりが必要であることがよく分かった。
- ・もっと多くの人に参加してほしい。
- ・それぞれの参加団体の支援のポリシーをもっと知りたかった。
- ・参考になった。愛知でも施策を講じたい。
- ・自閉症の子どもの場合は「ほめて伸ばす」教育が必要(第1部)
- ・よく分からなかった。ネットワークにたどり着くまでの道が示されていない。

5 「みえ不登校支援ネットワーク」について、どのようなことを期待されますか？

また、どのようなことをしてほしいと思いますか？(抜粋・簡略)

- ・団体単体だとできることに限界を感じる。支援の輪が広がることを期待する。
- ・もっとたくさんの人に知ってもらいたい。
- ・当事者の声を聞く機会がもっとほしい。
- ・不登校を深く理解するためのイベント。
- ・継続した情報発信。
- ・北勢にも支援の場所がもっとほしい。
- ・一般の小中学生教員の啓蒙活動。学校自体が不登校に無理解。
- ・すべての地域にフリースクールのような場所がほしい。
- ・外国人の子どもたちがサポートされる場所がもっとほしい。
- ・各学校と連携してほしい。
- ・それぞれの立場で、不登校についてどのように考えているかをもっと知りたい。
- ・他の地域にも広がってほしい。
- ・「不登校⇒悪い」という世間のイメージを変えるような情報発信。
- ・気軽に相談できる場所がほしい。
- ・定期的に会議を開いて、横のつながりを強化してほしい。
- ・参加団体の人たちが直接知り合う場。
- ・当事者同士が知り合う場。
- ・高校生の不登校を相談できる場所がほしい。
- ・県外にも積極的に宣伝してほしい。
- ・県からの予算的な支援があればいい。
- ・関係機関・学校への出張講演。
- ・卒業後も相談できる場所がほしい。
- ・登校できている時のサポートを中心にするべき。
- ・メディアの行き過ぎた報道の仕方がなくなるように取り組んでほしい。

6 他に何かメッセージがありましたらご記入ください。(抜粋・簡略)

- ・私も協力します。
- ・非行の子どもの対応はありますか？
- ・不登校の子どもへの接し方が分からない。
- ・先生への精神的サポートがあるといいと思う。
- ・不登校は子どもだけの問題ではなく、社会の問題。
- ・分かりやすいネットワークができてありがたい。
- ・これからの活動に期待します。
- ・学校内に子どもの居場所を作りたいので、アドバイスがほしい。
- ・学校は学習の場に特化したほうがいい。育ちの場と考えるならそういう視点で教員を採用すべき。
- ・経済的な問題で支援が受けられない子どもたちが救われるようになってほしい。
- ・愛知にもネットワークを作っていきたい。
- ・自分の子どもには当てはまらない内容だった。